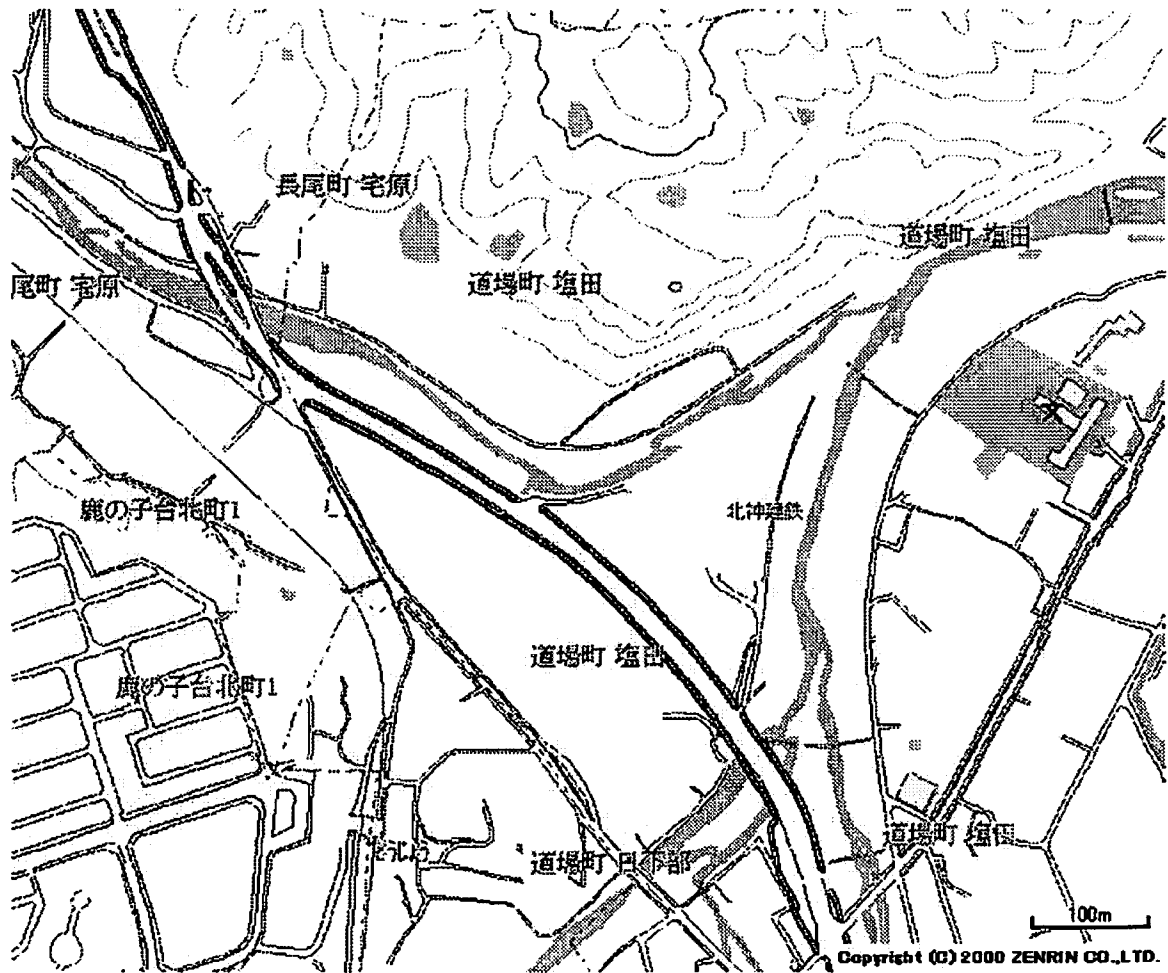


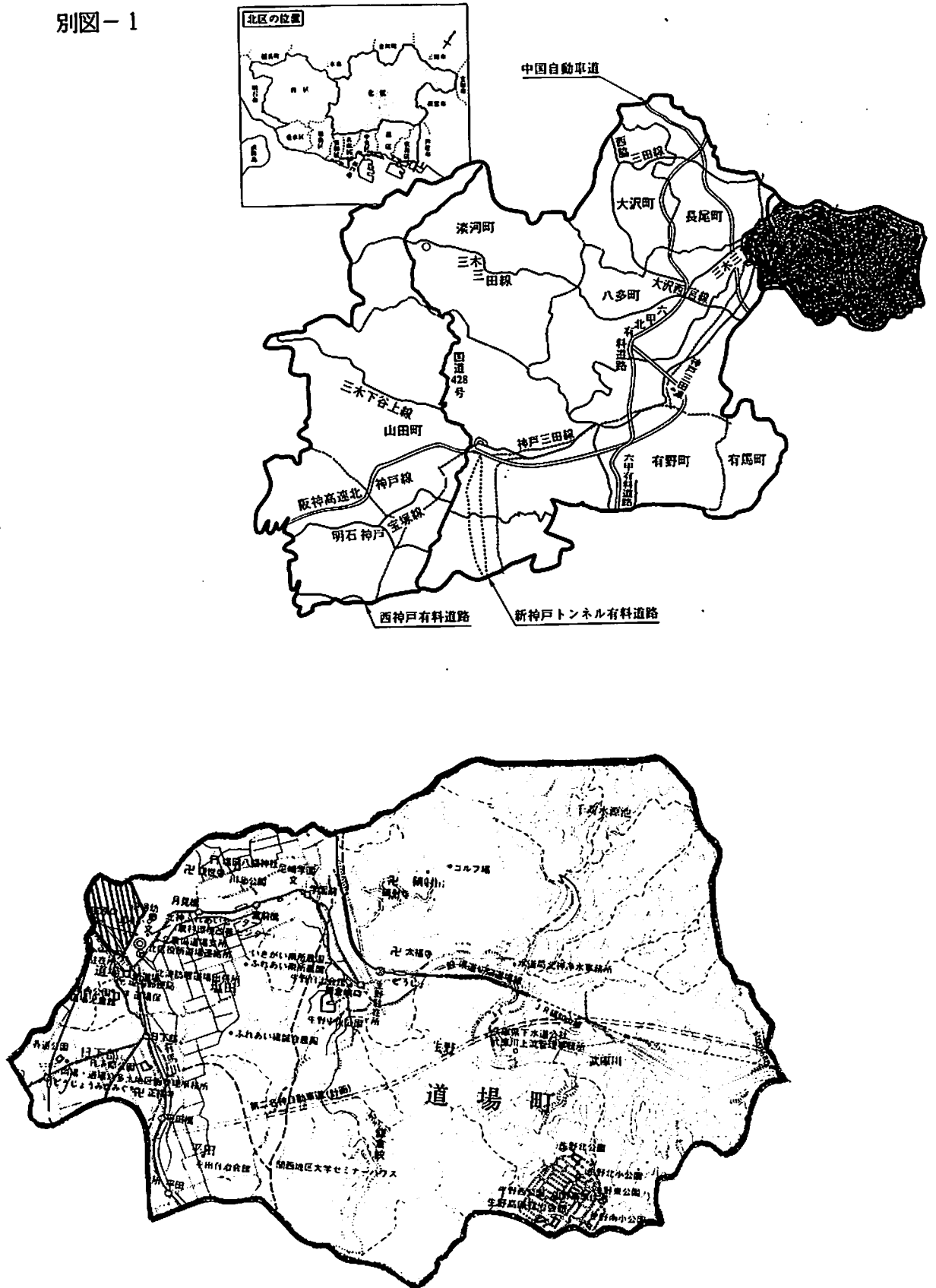
城ノ越里づくり計画



平成 13 年 3 月

城ノ越里づくり協議会

別図-1



I 地区の現況と課題

1 地区の現況と課題

- (1)計画対象地区は、平成12年4月17日に設立された別図—1の城ノ越里づくり協議会区域（神戸市北区道場町城ノ越集落）とする。
- (2)道場町は北区の北東部に位置し、三田市、宝塚市及び西宮市に隣接する農業地帯を形成している。
- (3)計画地区である城ノ越集落は、道場町の北西部に位置しており、北区長尾町や三田市に隣接しており、市街化区域との接点にもなっている。
また、地区の中を国道176号線や有野川、有馬川、長尾川が通っており、河川の合流地点にもなっている。
- (4)当地区は、古くから非農業的な土地利用が進んでおり、他地域に比べて高い比率を占めている。
- (5)土地の非農業的利用が進んでいるものの、地区内の一角には比較的優良な農地が存在し、水稲作を主体とした農業生産が続けられている。
- (6)市街化区域の接点であることや地区外在住者の所有地が多いことから、今後とも土地利用の混在化が進むことが予想されるので、内外の所有者が連携して調整機能を強化していく必要がある。
- (7)当地区の農業は、自己完結型の水稲を主体とした経営になっており、地域性を活かした営農やコスト低減に向けた対応が必要である。

(農業センサスより)

項目 年度	総世帯	総人口	専業別農家数(戸)				農家人口	農業従事状態世帯員数(男)			農業従事状態世帯員数(女)			農業従事状態世帯員合計
			総農家	専業農家	第一種兼業	第二種兼業		自家農家のみ	自家農業が主で兼業が従	自家農業が従で兼業が主	自家農家のみ	自家農業が主で兼業が従	自家農業が従で兼業が主	
S60	12		3	-	-	3	15	-		3	2	-	-	5
H2	12		3	-	-	3	21	1	1	3	3	-	-	8
H7	12	43	3	-	-	3	15	2	-	3	4	-	-	9

項目 年度	経営耕地面積(a)				主要作物別収穫面積(a)				家畜飼育戸数・頭数			
	田	畑	樹園地	合計	稲	野菜	花	飼料作物	乳用牛		肉用牛	
									戸数	頭数	戸数	頭数
S60	198	-	-	198	183	-	-	-	-	-	-	-
H2	215	-	-	215	177	-	-	-	-	-	-	-
H7	200	-	-	200	160	-	-	-	-	-	-	-

II 計画目標と方針

当地区は市街化区域と隣接し幹線道路が通過しており、非農家が多い現状の中で、生活を優先する里づくりを進める。

また、農地は食糧の生産基盤であるとともに、地域における緑地区域としての役割を持たせて保全活用していく。

III 里づくり計画

1 農業振興計画

(1) 道路事情の利便性や大規模住宅地に隣接している立地を活かして、市民農園の開設により農地の維持、収益性の確保を図る。実施にあたっては農地の集団性を確保するため、地区外所有者との連携も強化する。

(2) 最近の消費者ニーズに対応するとともに、農業の収益性を高めるため、神戸電鉄道場駅や隣接団地と提携し、農産物の直売体制の整備を進める。また、供給する農産物の確保や運営には地域住民が一体になって役割を分担していく。

(3) 労力不足を補い、生産コスト低減のため水稻栽培では、農作業受委託等の経営合理化を進める。これらについては効率性を高めるため、近隣集落との連携を進める。

2 環境整備計画

(1) 土地利用の混在化が進む中で、地域の生活環境の維持改善に向かって、事業者を含めた取り組みを強化するため集落例会への事業者の参加を促進する。

(2) 今後、増加が予想される非農業的土地利用による生活環境の悪化を防ぐとともに、土地利用者との意思疎通を確保するため、個別事象毎に集落住民が参加する中での調整の場を設けていく。

(3) 環境整備の観点と併せて良好な景観保全を推進するため、幹線道路沿いに桜等の高花木の植栽を関係機関と連携して進める。

3 土地利用計画

(1) 農村用途区域

[農業保全区域] 農地のまとまりを中心として散居家屋等を含めて指定している。

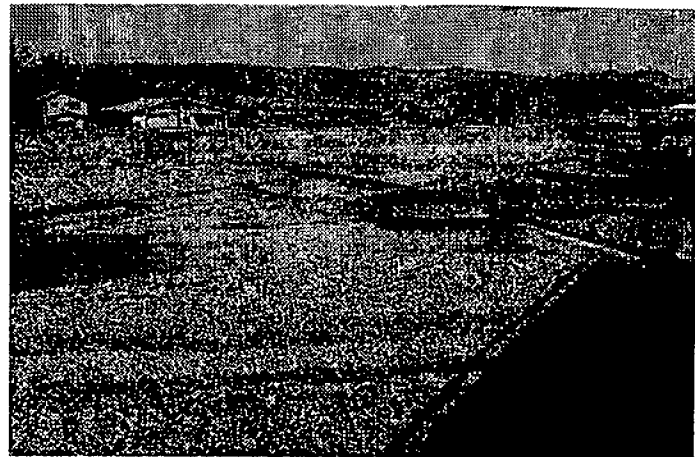
[環境保全区域] 里山等を主体として指定している。当面は変更しない。

[集落居住区域] 当面、区域指定の計画はない。

[特定用途区域] 既存の倉庫群を中心として、特定用途B区域を設ける。



市民農園候補地



有馬川



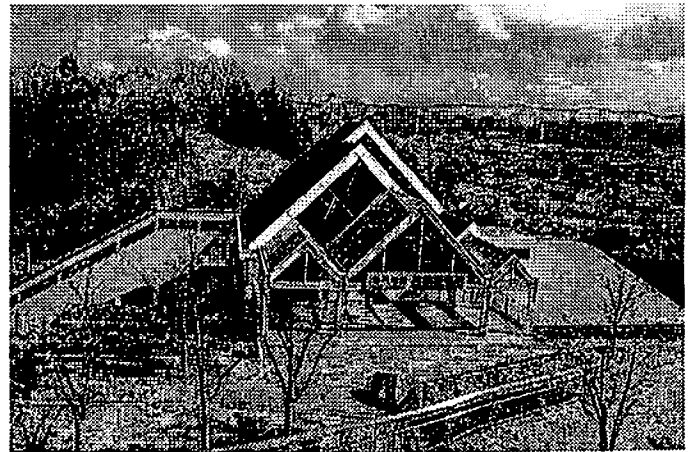
タンポポ城址（松原城址）



集落内幹線道路



鹿の子台ニュータウン



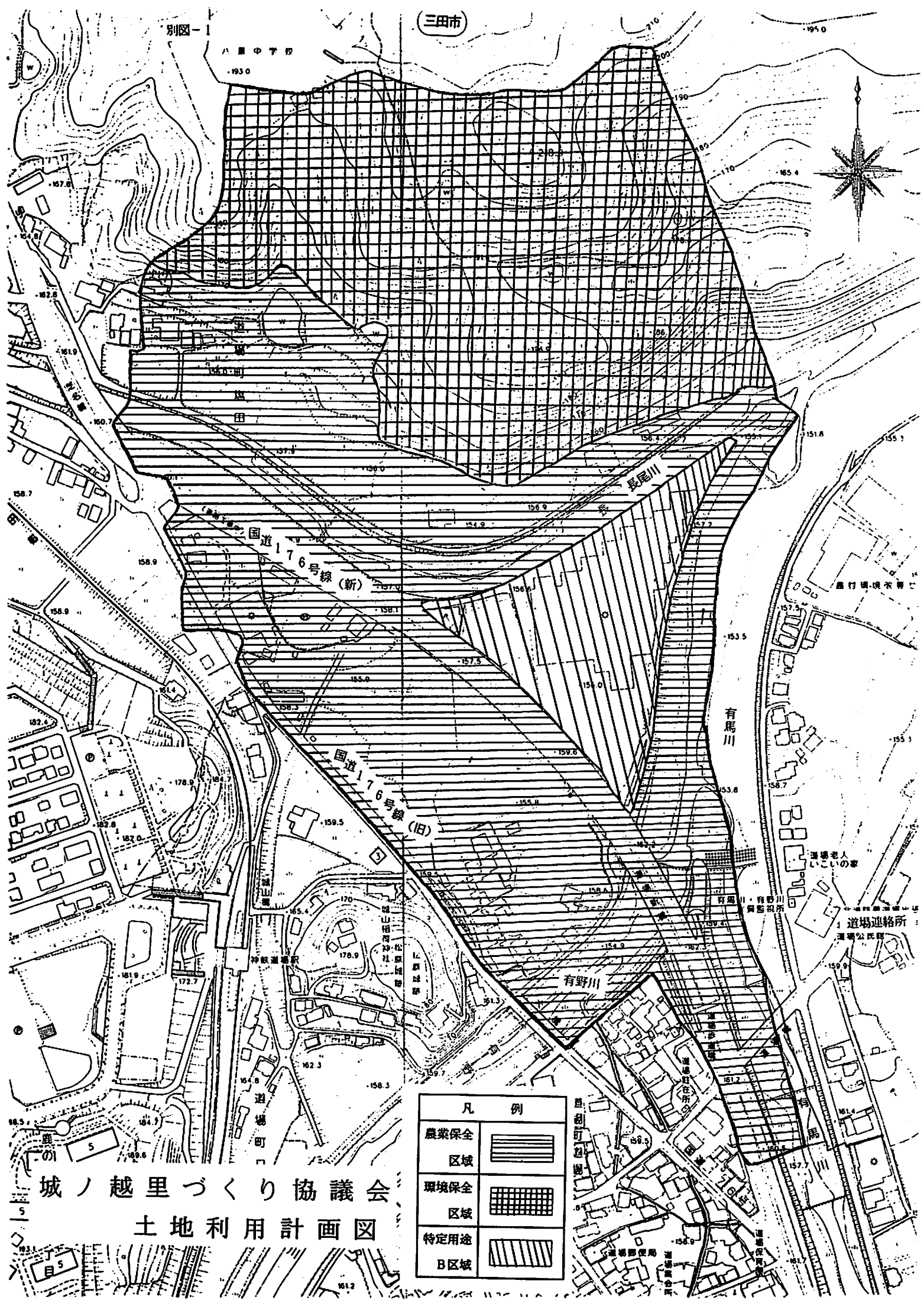
神鉄道場駅

城ノ越里づくり計画策定経過

年月日	実施内容	参集者
12.06.18	里づくりの検討	協議会員
13.01.12	里づくり計画策定の調整	協議会長
13.01.27	里づくり計画案の検討	協議会員
13.03.15	里づくり計画案の検討	協議会役員
13.03.18	里づくり計画の決定（協議会総会）	協議会員

城ノ越里づくり協議会役員名簿

役職	氏名
会長	西山 寛一
副会長	中嶋 勇夫
//	谷川 大三
会計	世木田 庄八
相談役	大橋 唯郎
//	廓 利雄



城ノ越里づくり協議会
土地利用計画図

凡 例	
農業保全 区域	
環境保全 区域	
特定用途 B区域	